

# 担い手の育成確保へ

## 建協盛岡支部 盛工生徒に合同説明会

県建設業協会盛岡支部（猿館伸俊支部長）は19日、県立盛岡工業

高等学校土木科と建築

デザイン科2年の生徒

を対象に、合同就職説

明会を実施した。技術

と技能の継承に向けた

担い手確保対策の一環

として今年度初めて行

われたもので、会員企

業の役員らが地元建設

企業で働くことの魅力

を伝えるとともに、必

要な資格や資質などに

ついて説明した。

東日本大震災や内陸

豪雨災害などに伴った

公共事業量の増大、自然

災害の極端化・激甚化

が起きている一方、技

術者や技能工の高齢化

が起きている一方、技

が進行し、建設現場に

おける技術と技能の断

絶が懸念されている。

で猿館支部長は、品確

法をはじめとする担い

手三法の改正に触れ

「この法律は、建設業

で働く人たちの待遇改

善や資格の取得に力を

入れるものであり、建

設業の山本博専務理事

が、建設業の仕事や地

元建設業の社会的意義

などを紹介。卒業生か

らのアドバイスでは、

「説明会では、建設業

協会の山本博専務理事

が、建設業の仕事や地

元建設業の社会的意義

などを紹介。卒業生か

らのアドバイスでは、

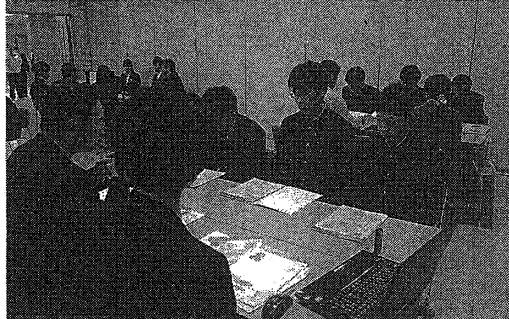
「説明会では、建設業

協会の山本博専務理事

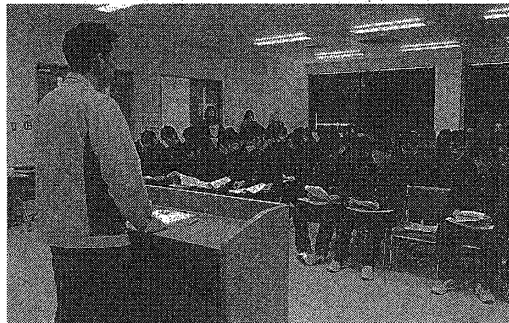
が、建設業の仕事や地

元建設業の社会的意義

などを紹介。卒業生か



企業ブースでの個別面談



卒業生からのアドバイス

設業界も一致団結して

その方向に進もうと努

力している」と、担い

手育成に向けた業界の

動きを説明。「きょう

が皆さんの将来にとつ

て、大切な日になる

と思う」と生徒たちを

激励した。

説明会では、建設業

協会の山本博専務理事

が、建設業の仕事や地

元建設業の社会的意義

などを紹介。卒業生か

らのアドバイスでは、

吉田圭佑さん（東野建

設工業㈱）、高橋佑さ

ん（株遠忠）、吉田拓

朗さん（昭栄建設㈱）

の3人が登壇し、地元

企業に就職した理由や

仕事をすすめる上での心掛

けなどについて話し

た。吉田圭佑さんは建

設業には盛工出身者も

多く、地元で働く上で

のプラス面も多い。盛

工ブランドを生かすこ

とも大切と助言した。

支部会員企業16社が

ブースを設けての個別

面談では、会員企業の

役員や人事担当者ら

が、会社概要や一日の

仕事の流れ、勤務形態

などを紹介。生徒たち

は、仕事のやりがいや

必要な資質などを真剣

に聞き入っていた。

土木科の三上絢十さ

んは「仕事では人と接

する機会も増え、分か

らないことも多くなる

と思う。資格取得には

意欲と勉強する習慣が

必要と感じた。少しで

も基礎を身に付けられ

るよつ、しっかりと勉

強したい」、建築デザイ

ン科の高岡直輝さんは

「仕事の内容や必要な

資格などを知ることが

できた。技術者を目指

しているの、資格取

得などをがんばってい

きたい」と話している。